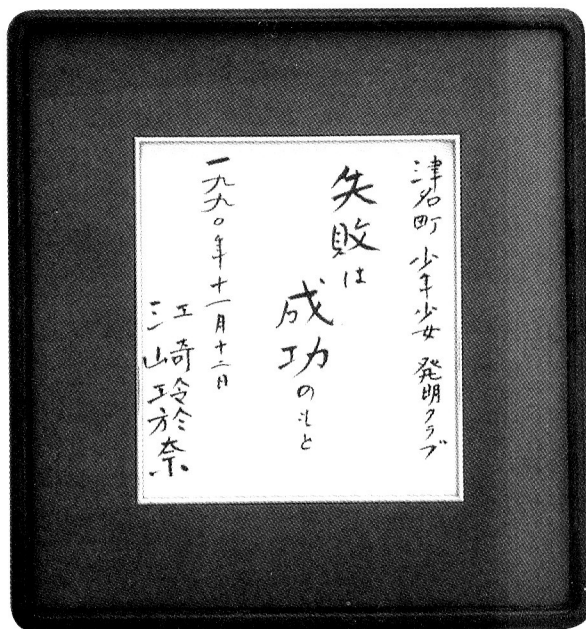


創立10周年記念誌



津名町少年少女発明クラブ

創立10周年記念誌



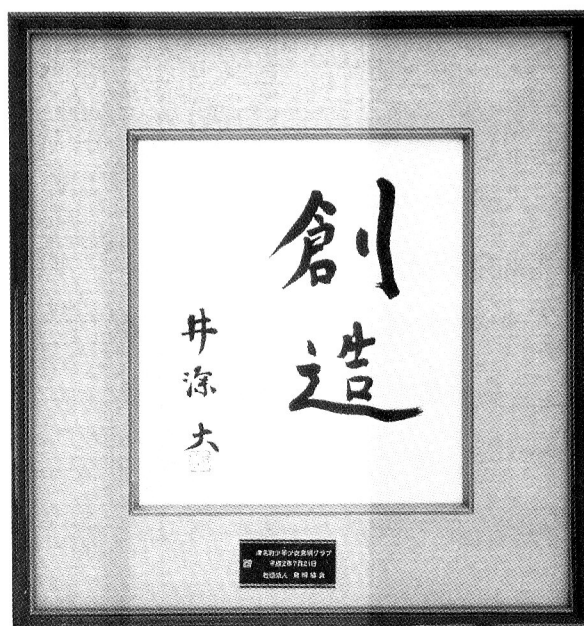
江崎 玲於奈(えさきれおな)氏略歴
1925年 3月生
1947年 東京大学 理学部卒業
1973年 ノーベル物理学賞
2000年 4月 芝浦工業大学学長

津名町少年少女発明クラブ発足時に
激励の色紙をいただきました。



井深 大(いぶかまさる)氏略歴
1908年 5月生
1933年 早稲田大学工学部卒業
1946年 ソニー株式会社設立

長年にわたり(社)発明協会の会長
として多くの功績を残されました。



目次

あいさつ (1)

津名町少年少女発明クラブ会長 柏木 和三郎

祝 辞 (2～6)

津名町教育長	砂川 功
(社)発明協会理事長	吉田 文毅
兵庫県発明協会会長	鬼塚 喜八郎
神戸市少年少女発明クラブ会長	高橋 信雄
伊丹市少年少女発明クラブ会長	石井 俊明

クラブ誕生記 (7～8)

津名町少年少女発明クラブ
企画運営委員長 堀口 純

企画運営委員及び指導員の推移 (9)

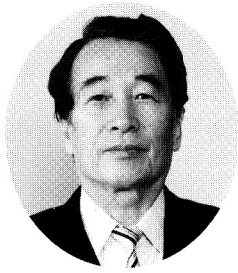
10年間の活動内容 (10～20)

クラブ員一覧 (21～26)

指導員から一言 (27～29)

あしあと (30～)

あ い さ つ



津名町少年少女発明クラブ

会 長 柏 木 和 三 郎

「津名町少年少女発明クラブ」は平成2年7月21日、全国で110番目のクラブとして創立して以来、創作活動を通じて「考える」習慣を身につけ、「創る」喜びを与え、創造性豊かな人間形成を目的として活動を続け、この度創立10周年を迎える運びとなり、この節目を記念して、当クラブ活動の経過を記録に残すため記念誌を発行することにいたしました。

さて近年、少子・高齢化や情報化などの急激な社会変化に伴い、地域や家庭コミュニケーションの減少・機械による子ども達の規範意識の欠如により、多種多様な犯罪や問題が提起され、青少年の人間性回復が叫ばれております。その原因はいくつかあると考えますが、物が豊かになり、自分で物を作ったりする機会が少なくなったことがひとつの要因ではないかと考えます。そのためにも、従来の知的教育から物を作る大切さや楽しさを実際に自分で体験できる場を提供し、学校以外での集団の中で学習を行うことを通して、創造性豊かな・人間性溢れる子ども達の育成のため、発明クラブがひとつの活動の場として目的に添った活動を続ける事がひとつの解決策だと考えます。

この創立10周年を契機に、豊かな21世紀の社会を築いていくためにも、次世代を担う青少年の創造力を豊かにし、青少年健全育成のため今後とも努力を続けていきますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

おわりに、「津名町少年少女発明クラブ」の今後ますますの発展を祈念するとともに、津名町の子どものためにご指導をいただいております指導員の方々を始め、記念誌の原稿・発行等のご協力をいただきました皆様方に感謝の意を表し、ご挨拶といたします。

津名町少年少女発明クラブ10周年を祝して



社団法人 発明協会

理事長 吉田 文毅

津名町少年少女発明クラブのみなさん、創立10周年を心よりお祝い申し上げます。

さて、みなさんは、どうして冷蔵庫は食べ物を冷やすことができ、電話は遠く離れている人と話ができるのか知っていますか。

みなさんは、どうしてだか知りたくはないですか。

多くの人は、原理やメカニズムを知らなくても不自由しないし、故障でもあれば、素人はいじらないで専門家に任せた方が良いというふうを考え、それが、むしろ常識になっているのかもしれませんが。

しかし、みんながみんなこのような状態では、科学技術の進歩は止まり、将来より豊かな生活を実現することはできません。

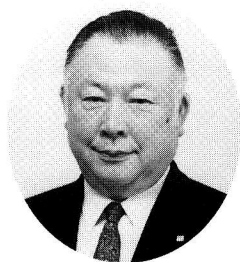
この発明クラブにおいて、みなさんには、自分で物を作り、仕組みを考え、作り上げた時の感激を味わってもらいたいと思っています。

それによって、みなさんが、科学や技術に興味と関心を持つようになり、物事に対し“なぜ”という疑問をもち、それを解決する方法をいろいろと考えるようになることを期待しています。

そして、大人になった時、例えば、科学者や技術者になって、新しいものを発明したり、お医者さんや学校の先生になって、どうすれば周りの人を幸せにしてあげられるか考える人になってくれることを願っています。

終わりに、津名町少年少女発明クラブの設立から今日まで、その発展に御尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、当クラブがこの10周年を機にさらに発展されるようお祈りいたしましてお祝いの言葉といたします。

津名町少年少女発明クラブ10周年を祝して



社団法人 発明協会

理事長 吉田 文毅

津名町少年少女発明クラブのみなさん、創立10周年を心よりお祝い申し上げます。

さて、みなさんは、どうして冷蔵庫は食べ物を冷やすことができ、電話は遠く離れている人と話ができるのか知っていますか。

みなさんは、どうしてだか知りたくはないですか。

多くの人は、原理やメカニズムを知らなくても不自由しないし、故障でもあれば、素人はいじらないで専門家に任せた方が良いというふうに考え、それが、むしろ常識になっているのかもしれませんが。

しかし、みんながみんなこのような状態では、科学技術の進歩は止まり、将来より豊かな生活を実現することはできません。

この発明クラブにおいて、みなさんには、自分で物を作り、仕組みを考え、作り上げた時の感激を味わってもらいたいと思っています。

それによって、みなさんが、科学や技術に興味と関心を持つようになり、物事に対し“なぜ”という疑問をもち、それを解決する方法をいろいろと考えるようになることを期待しています。

そして、大人になった時、例えば、科学者や技術者になって、新しいものを発明したり、お医者さんや学校の先生になって、どうすれば周りの人を幸せにしてあげられるか考える人になってくれることを願っています。

終わりに、津名町少年少女発明クラブの設立から今日まで、その発展に御尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、当クラブがこの10周年を機にさらに発展されるようお祈りいたしましてお祝いの言葉といたします。

祝 辞



兵庫県発明協会

会 長 鬼 塚 喜八郎

津名町少年少女発明クラブ開設10周年を迎え、記念誌が発行できましたことに誠に意義深く心からお祝い申し上げます。

貴クラブは、発足以来今日まで積極的に活発な活動を続けられ、これもひとえに柏木和三郎会長をはじめ、津名町教育委員会、指導・講師の先生方、関係機関各位のご指導、ご支援の賜と深く感謝申し上げますとともに、そのご尽力に対し、心より敬意を表する次第であります。

今日、我々をとりまく社会環境は、国際化時代、高度情報化社会、高齢化社会、自然環境保護問題等大きく変化しつつある中で、21世紀を迎え、我が国が豊かな社会を築いていくためには、自らの力で革新的な技術を開発育成していくことが重要であり、特に新時代を担う青少年の創造性を開発育成していくことが非常に大切なことでもあります。

発明協会では、次代を担う少年少女に科学技術に関する興味や関心を持っていただき、ものを作る大切さ、楽しさを実際に自分で体験し、学校教育とは別の集団の中で創造性豊かな人に成長し、これからの社会に貢献していただくことを心から願っています。

おわりに、津名少年少女発明クラブの今後ますますの発展を祈念いたしまして私の祝の言葉と致します。

お祝いのことば



神戸市少年少女発明クラブ会長

神戸市立青少年科学館副館長 高橋 信雄

津名町少年少女発明クラブ10周年、心からお祝い申し上げます。

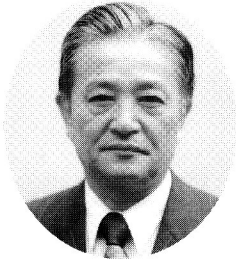
10年間に渡って、創造性を培う子供たちの指導とクラブの運営にあたってこられた津名町教育委員会をはじめ諸団体の皆様のご尽力とご支援に敬意を表する次第であります。

21世紀を担う子供たちが、主体的に物事に取り組もうとする姿勢を大切にする発明クラブの活動には、大きな価値があります。学校現場とは違った雰囲気と、校区が異なる子供たちが仲良く集う活動を通して、科学的なものの考え方、ものを作り出すことの楽しさを試行錯誤の中、あるいは、友の協力や指導者の温かい助言によって、一つのものを創り出したときの喜びは、生涯の思い出として心に残ることでしょう。さらに、教育の崩壊が盛んに報道される中、貴クラブは教育委員会直属の活動組織であるため、子供たちにとっては新しい教育理念を取り入れた指導が受けられ幸せなことと想います。

当館の神戸市少年少女発明クラブの活動も、今一度、原点に戻り、指導者が活動を見直して、新たな活動の取り組みをしています。学校5日制が施行された暁には、もっともっとニーズが増えることが予想されます。そのとき、活動の枠を増やすことと同時に、今までに修了していった若人が、指導者としてかえってきて、後輩の指導あたってくれることも期待しています。

今後は全国の少年少女発明クラブの発展の原動力となり、一人でも多くの子供たちが幸せになれるよう貴発明クラブにますますの発展を祈念してお祝いのことばといたします。

創立10周年に寄せて



伊丹市少年少女発明クラブ

会 長 石 井 俊 明

津名町少年少女発明クラブ創立10周年おめでとうございます。

兵庫県下では神戸市に次ぐ第2番目の発明クラブとして発足して10年、科学的な考えを身につけた創造性豊かな青少年を育成するため、数多くの先導的な実践や活動を展開され、津名町民をはじめ（社）発明協会兵庫県支部や関係クラブの高い評価を受けられていることに、心から敬意を表しますと共に心からお慶び申し上げます。

これらの成果は、関係者の並々ならぬ努力の賜と存じますが、何より柏木町長さんをはじめ、教育長（教育委員会）さんや協力関係にある公益団体や各種企業みなさんなど町をあげての子どもたちに対する熱い想いの結晶だろうと拝察しております。

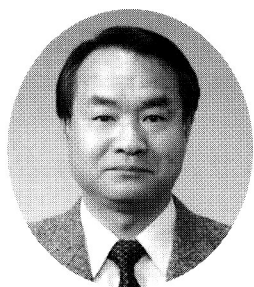
21世紀の社会は、高度情報化・国際化・高齢化・少子化など大きな変容と共に地球規模の環境問題やエネルギー問題などもますます深刻さを増していくものと思われま

す。このような状況の中で、今後も活力あふれ潤いのある豊かな社会を構築するためには、科学技術全体の向上と共に、子どもたちの理科離れにストップをかけ創造性豊かな、科学技術に挑戦する青少年の育成が何より必要となってまいります。この意味からも、少年少女発明クラブに一層期待されるものがあります。

このような状況から、伊丹市少年少女発明クラブも貴クラブにならい、伊丹工業会やボランティアの全面的な協力を得て組織を立て直し、活性化を図って参りたいと考えております。また、活動内容も単なるモノづくりに陥ることなく、科学実験や科学工作、工場見学や自然観察など幅広く科学体験の機会を用意し、子どもたちの科学の関心を高める活動をより多く計画したいと考えております。

終わりに、10周年に際し、津名町少年少女発明クラブのますますのご発展を祈念いたしますと共に、伊丹クラブについての一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

クラブ誕生記



津名町少年少女発明クラブ

企画運営委員長 堀口 純

発明クラブは、平成2年7月に全国で110番目のクラブとして誕生しました。子どもを対象とした発明クラブの存在をわたしがこの町で紹介したのは、昭和60年の生一タイムスが最初でした。生穂第一小でおもしろ科学教室を始めていたのですが、これを町全体に広げ「産」・「学」・「官」が一体となって津名町少年少女発明クラブが新しく発足しました。

このクラブの創生期そのものが発明のごとく、わたしたちには、未知の世界であり、ほとんど無から有を生じ、紆余曲折の繰り返しを続けていきましたが、いつの間にか10年を経過していました。その間いろんな事がありましたが、大きな目的は、津名町の地域興しであり、都会から遠く離れているが、子どもは努力次第で世界に名だたる人物にもなれる創造する力を幼いときから頭と手を駆使し磨き上げれば何処に出ても力強く人生をおくる事が出来、津名町の発展に大きく寄与してくれる。そのような理念のもとにアイデアを生む環境作り、土俵づくりをしたいと考え多数の関係者のみなさまのご協力を得て今日に至っています。

淡路島の子どもたちは、総じてスポーツ熱心であり、親も伝統的に子どもたちにスポーツを指導していました。しかし、体力だけでは物足りない、社会に出てから他の人とはひと味違う頭脳的な能力をも高めてみてはと思っていました。ちょうど町の子供会のお世話をさせていただいていたとき、役員のみなさまに発明クラブの発足について提案いたしましたところ、大方の賛成を得、クラブの創設について決意を固めました。

その後1年間、町長、教育長、町内の子供会役員OB、友人、事業主、先生方、発明愛好家など多くの方にお会いし組織作りに取り組みました。(社)発明協会兵庫県支部に何

度も足を運び、認可申請の手続きにもまいりました。クラブ発足後は、主に指導員のみなさまとの綿密な打ち合わせに相当の時間をかけ、各人の意見を戦わせたものでした。理工系出身の先生方が学校現場の経験を生かし、よりしっかりとしたクラブの運営指導に力を発揮していただきました。また、発明愛好家の方からは、指導カリキュラムを作成する段階で素晴らしい知恵を出していただきました。クラブの教室では、毎回楽しそうに生き生きと工作に没頭する子どもたちの姿を眺め、指導員のみなさまも大層力が入っていたように思います。工具など日頃使う機会の少ない子どもたちは、自分の考えたものを製作するよりもまず加工する技術を身につけることに苦心していました。同じ材料で同じ形の物を創ることがあっても知らぬ間に子どもたちの個性がアイデアとなって作品の中に現れてくるのを見たとき、これで良い、自由に考え創ってゆけば結果として未完成でも大きな進歩であると思うようになりました。

クラブの活動自体は、実際には地味なものでありますが、発明という言葉のひびきから素晴らしいアイデア工作としての完成品を生むというまわりの期待感があって指導する立場からはつらいところがありました。また一方では幼少の経験がその子どもたちの人生にとって一生大きな財産になることに間違いはない、気長に運営・指導を継続して行くことがわたしたちの使命であるとの信念でクラブの子どもたちと楽しく貴重な時間を過ごせるように念願してまいったところです。

最後になりましたが、町長をはじめ町教育委員会社会教育課の歴代課長、クラブのお世話いただいたご担当のみなさま、町内事業主の方々、運営・指導員のみなさまに対し、格別のご支援・ご協力を賜りまして心より厚く御礼申し上げますと共に、微力ながら引き続きクラブの発展に努力してまいりますので、なお一層のご支援ご鞭撻の程よろしく願い申し上げます、クラブ10周年記念のご挨拶といたします。

「津名町少年少女発明クラブ」企画運営委員及び指導員の推移

企画運営委員

役 職	氏 名	所 属	在 任 期 間
会 長	柏 木 和 三 郎	津 名 町 長	H. 2. 7 ~
副 会 長	砂 川 功	津 名 町 教 育 長	H. 2. 7 ~
企画運営委員長	堀 口 純	生 穂 郵 便 局 長	H. 2. 7 ~
運 営 委 員	石 井 良 宗	三 和 工 業 ミ シ ン 社 長	H. 2. 7 ~
〃	岬 和 宏	ミ サ キ 電 機 社 長	H. 2. 7 ~
〃	奥 野 芳 三 郎	津 名 町 教 育 委 員 長	H. 2. 7 ~ H. 5. 3
〃	出 畑 和 夫	教 委 社 会 教 育 課 長	H. 2. 7 ~ H. 7. 3
〃	滝 本 俊 夫	津 名 町 教 育 委 員 長	H. 5. 4 ~ H. 7. 3
〃	大 鞆 薫 弘	津 名 町 教 育 委 員 長	H. 7. 4 ~
〃	向 原 孝 志	教 委 社 会 教 育 課 長	H. 7. 4 ~ H.11. 3
〃	水 谷 敦 正	教 委 社 会 教 育 課 長	H.11. 4 ~ H.12. 3
〃	長 尾 敏 彦	教 委 社 会 教 育 課 長	H.12. 4 ~ H.13. 3
〃	久 保 恵 司	教 委 社 会 教 育 課 長	H.13. 4 ~

指 導 員

役 職	氏 名	所 属	在 任 期 間
指 導 員	野 上 英 次	栄自動車整備工場社長	H. 2. 7 ~
〃	梅 原 隆 之	北淡リサイクルセンター	H. 2. 7 ~
〃	広 瀬 幸 治	広瀬1級建築事務所長	H. 2. 7 ~
〃	坂 根 照 夫	アイディアグループ代表	H. 2. 7 ~ H. 4. 3
〃	藤 田 佳 樹	生穂第一小学校教諭	H. 2. 7 ~ H. 4. 3
〃	吉 田 次 男	吉 田 精 機 社 長	H. 2. 7 ~ H. 4. 3
〃	大 前 勝 平	大 前 商 店 社 長	H. 2. 7 ~ H. 5. 3
〃	榎 恵 造	アイディアグループ員	H. 2. 7 ~ H. 5. 3
〃	山 際 勝	アイディアグループ員	H. 2. 7 ~ H. 5. 3
〃	荒 木 俊 介	佐 野 郵 便 局 長	H. 2. 7 ~ H. 9. 3
〃	粟 田 哲 司	粟 田 医 院 院 長	H. 2. 7 ~ H. 9. 3
〃	浜 田 民 夫	構研設計1級建築士事務所長	H. 2. 7 ~ H.12. 3
〃	柏 木 茂	前しづかホール施設長	H. 2. 7 ~ H.12. 3
〃	稲 室 義 値	佐 野 公 民 館 長	H. 4. 4 ~
〃	西 川 玉 士	津 名 中 学 校 教 頭	H. 4. 4 ~
〃	石 上 晋	前・志筑公民館長	H. 4. 4 ~
〃	砥 田 道 明	前・生穂第一小学校教諭	H. 5. 4 ~ H. 7. 3
〃	小 堀 禎 員	志 筑 小 学 校 教 諭	H. 6. 4 ~
〃	向 田 卓 司	中 田 小 学 校 教 諭	H.11. 4 ~

平成2年度（H2年4月～H3年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月			
5月		津名町少年少女発明クラブ認可される	
6月		神戸市少年少女発明クラブの見学	
7月	クラブ発足式	ベンハムのコマ製作	
8月		アイデア貯金箱の製作	
9月		白色伝言板の製作	
10月		ゴム鉄砲の製作	
11月		ハンダごて台の製作	
12月		光センサー応用品の製作	
1月		カメレオンパズルの製作 三和工業ミシン(株)工場見学	
2月		磁石を使用した応用品の製作① アイデア展示欄の製作①	
3月	修了式	磁石を使用した応用品の製作② アイデア展示欄の製作② 発明クラブ全国大会に参加	

平成3年度（H3年4月～H4年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月	開始式 公開発明教室	輪ゴムを動力としたアイデアタンクの製作 神戸少年少女発明クラブ（富田講師）来町	
5月		サイコロの製作	
6月		フィルムケースの笛製作 ポコポコ蒸気船の製作 山口瓦(有)工場見学	
7月		パタパタバードの製作① りすのはしごぐだり製作	
8月		ビデオカセットボックスの製作 パタパタバードの製作② 津名祭（楽市楽座出展） 津名エレクトロニカ(株)工場見学	
9月		冷蔵庫、洗濯機などの分解	
10月		竹細工の製作	
11月		各種材料によるアイデア製作①	
12月		各種材料によるアイデア製作②	
1月		アイデア工作（木のほりさる）	
2月		ラジオ製作技術指導	
3月	修了式	修了証書の授与式	

平成4年度（H4年4月～H5年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月12日	開始式 公開発明教室	アイデアを活かした紙飛行機の製作	浜田
5月17日	図面の見方・書き方	整理箱の作成	広瀬
6月21日	工具の名称・使用方法	回るサイコロ	荒木
7月12日 28～29日	「アフリカみやげ」で勉強しよう 近畿ブロック大会参加	小銭入れの製作 クラブ員3名参加（奈良県桜井市）	稲室 石上
8月1日 31日	手作りの電気で学習しよう 体験学習	モーターの製作 梅脇縫製工業(株)見学	西川
9月13日 27日	一枚の画用紙を使って 体験学習	紙細工の製作 大阪市立科学館 県立図書館 淡路町アソンプレホール見学	石上
10月25日	自分で考えた道路標識	交通標識の製作	野上
11月15日	アイデアテーマ	どんな置き方をしてもこぼれない 入れ物の工夫	柏木
12月13日	アイデアテーマ	話し合いと試作	梅原
1月17日	アイデアテーマ	製作	梅原
2月13日	アイデアテーマ	製作	堀口
3月13日	アイデアテーマ 修了式	製作 修了証書の授与式	梅原

平成5年度（H5年4月～H6年3月）

月 日	教室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月17日	開始式 公開発明教室	ゴム鉄砲発射台を利用した飛行体の工夫	浜田
5月9日 23日	図面の見方・書き方 基礎工作教室	整理箱の製作 変形竹トンボの製作	広瀬 浜田
6月13日 27日	基礎工作教室 テーマ工作教室	千鳥格子のナゾに挑む 発砲スチロールを加工しよう	稲室 荒木
7月11日 25日 28～29日	創作工作教室 創作工作教室 近畿ブロック大会参加	起き上がりこぼし貯金箱の製作 各クラブ員がアイデアを出し次回に引き続く クラブ員13名参加（滋賀県希望が丘文化公園）	堀口 西川 堀口他4名
8月8日 22日 29日	創作工作教室 テーマ工作教室 体験学習	小物入れ、自動車、ロボット等の製作 「工作キット」を購入して組立 「県立子どもの館」・「星の子館」等の見学	砥田 野上 堀口他3名
9月12日	創作工作教室	「計画をたてて作ろう」をテーマに設 計図の作成	石上
10月9日 24日	創作工作教室 創作工作教室	「計画をたてて作ろう」前回の続き 「計画をたてて作ろう」の工作完成	堀口 柏木
11月20日	テーマ工作教室	「見ながら作ってみよう」をテーマに製作	荒木
12月18日	体験学習	(株)洲本整備製作所見学	
1月16日 23日	創作工作教室 創作工作教室	「おもちゃの製作」をテーマにアイデアを考える 「おもちゃの製作」をテーマに紙飛行機を作る	堀口 堀口
2月13日 27日	創作工作教室 創作工作教室	「おもちゃの製作」をテーマにヘリコプターを作る 前回工作の完成と試験飛行	柏木 石上
3月13日	修了式	修了証書の授与式	

平成6年度（H6年4月～H7年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月17日	開始式 公開発明教室	ぶらさがりごまとその応用	浜田
5月8日 29日	図面の見方・書き方 基礎工作教室	整理箱の製作 整理箱の仕上げ 使い捨てカメラの分解と製作	広瀬 栗田
6月19日	基礎工作教室	空飛ぶやじろべえの製作	稲室
7月3日 17日 28～29日	創作工作教室 創作工作教室 近畿ブロック大会参加	ピンボールの製作 カタカタピエロの製作 クラブ員26名参加（兵庫県国立淡路青年の家）	堀口 荒木 堀口他11名
8月7日 22日	創作工作教室パート1-① 創作工作教室パート1-②	貯金箱の製作 貯金箱の製作	砥田 西川
9月25日	体験学習	木の殿堂、日本玩具博物館の見学 焼き板の製作	堀口
10月29日	創作工作教室パート2-①	おさんぽペンギンの製作	石上
11月12日 20日	創作工作教室パート2-② 創作工作教室パート3-①	おさんぽペンギンの製作 オリジナルカレンダーの製作	小堀 広瀬
12月4日 11日	創作工作教室パート3-② 創作工作教室パート3-③	オリジナルカレンダーの製作 オリジナルカレンダーの製作	稲室 西川
1月8日	創作工作教室パート4-①	身の回りで役立つものの製作	浜田
2月		兵庫県南部地震のため休止	
3月19日	創作工作教室パート4-② 修了式	身の回りで役立つものの製作 修了証書の授与式	堀口

平成7年度（H7年4月～H8年3月）

月 日	教室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月22日	開始式 公開発明教室	ブーメランを考えよう	稲室
5月14日 21日	基礎工作教室 基礎工作教室	「釘で描く模様」の製作 輪投げの製作	梅原 西川
6月4日 25日	基礎工作教室 基礎工作教室	整理箱の製作 変形竹とんぼの製作	広瀬 浜田
7月2日 16日 27～28日	体験学習 創作工作教室パート1-① 近畿ブロック大会参加	阿波の人形踊りの製作 とくしま体験館、ドイツ館の見学 アイデア貯金箱の製作 クラブ員15名参加（和歌山県立白崎少年の家）	堀口 元木・向田
8月12日 26日	創作工作教室パート1-② 創作工作教室パート1-③	アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作	柏木 栗田
9月3日	創作工作教室パート1-④	アイデア貯金箱の仕上げ ハンダごてを使った工作	小堀
10月1日 15日	創作工作教室パート2 創作工作教室パート3-①	カメレオンパズルの製作 竹を使った工作	広瀬 浜田
11月4日 25日	創作工作教室パート3-② 創作工作教室パート4-①	竹を使った工作 ベニー手帳の製作	石上 梅原
12月3日	創作工作教室パート4-②	ベニー手帳の製作	柏木
1月13日 21日	創作工作教室パート5-① 創作工作教室パート5-②	いろいろなコマづくりに挑戦しよう いろいろなコマづくりに挑戦しよう	稲室 栗田
2月5日 10日	体験学習 創作工作教室パート5-③	八幡光雲堂、兼松日産農林の見学 いろいろなコマづくりに挑戦しよう	小堀
3月9日 10日	テーマ工作 修了式	修了証書の授与式	西川

平成8年度（H8年4月～H9年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月21日	開始式 公開発明教室	針金を使った三輪車	堀口
5月14日 19日	基礎工作教室 基礎工作教室	いろいろな箱の製作 ゴム鉄砲の製作	稲室 浜田
6月2日 23日	基礎工作教室 基礎工作教室	電子と光るエレクトロぼたるの製作	浜田 粟田
7月7日 14日	創作工作教室パート1-① 創作工作教室パート1-②	アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作	堀口 堀口
8月10日 24日	創作工作教室パート2-① 創作工作教室パート2-②	パズルの製作 パズルの製作	西川 西川
9月1日 24日	テーマ工作1 体験学習	飛行機の製作 阪神・淡路大震災復興支援会館(フェニックスプラザ) 神戸市立青少年科学館の見学	小堀
10月12日 26日	創作工作教室パート3-① 創作工作教室パート3-②	回転する卓の製作 回転する卓の製作	梅原 梅原
11月3日	創作工作教室パート3-③	回転する卓の製作	梅原
12月7日 14日	創作工作教室パート4-① 創作工作教室パート4-②	三面鏡の製作 三面鏡の製作	稲室 稲室
1月12日 26日	テーマ工作2 創作工作教室パート5-①	温度計の製作 ラジオの製作	広瀬 堀口
2月9日 22日	テーマ工作3 創作工作教室パート5-②	つな登り人形の製作 ラジオの製作	小堀 堀口
3月2日 16日	テーマ工作4 修了式	クリップモーターの製作 修了証書の授与式	広瀬

平成9年度（H9年4月～H10年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月20日	開始式 公開発明教室	水ロケットの製作	堀口
5月10日 18日	基礎工作教室 1 基礎工作教室 2	いろいろな箱の製作 ゴム鉄砲の製作	稲室 浜田
6月1日 22日	基礎工作教室 3 基礎工作教室 4	かまぼこ板を使ったおもちゃの製作 グライダーの製作	西川 柏木
7月6日 20日	創作工作教室パート1-① 創作工作教室パート1-②	アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作	堀口 堀口
8月10日 27～28日 30日	創作工作教室パート1-③ 近畿ブロック大会参加 島外体験学習	アイデア貯金箱の製作 大阪府立海洋センター 大阪市立科学館、キッズプラザの見学	堀口 堀口
9月10日 22日	テーマ工作1 島内体験学習	浮き沈みするおもちゃの製作 近畿セラミックの見学、土鈴づくり	広瀬 堀口
10月25日	テーマ工作2	身近なものを使ったおもちゃの製作	稲室
11月9日 22日	創作工作教室パート2-① 創作工作教室パート2-②	ピン球運びレースの製作 ピン球運びレースの製作	梅原 梅原
12月13日	創作工作教室パート2-③	ピン球運びレースの製作	梅原
1月10日 18日	創作工作教室パート2-④ 創作工作教室パート2-⑤	ピン球運びレースの製作 ピン球運びレースの製作	梅原 梅原
2月9日	テーマ工作3	輪ゴムを使ったおもちゃの製作	堀口
3月2日 22日	テーマ工作4 修了式	ジュースを使ったおもちゃの製作 修了証書の授与式	石上

平成10年度（H10年4月～H11年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月12日	開始式 公開発明教室	竹ひごカーの製作	堀口
5月9日 31日	基礎工作教室1 基礎工作教室2	空とぶやじろべえの製作 変形竹とんぼⅠの製作	柏木 浜田
6月14日 27日	基礎工作教室3 基礎工作教室4	変形竹とんぼⅡの製作 いろいろなチャイムの製作	広瀬 稲室
7月22日 23日 24日 25日	創作工作教室パート1-① 創作工作教室パート1-② 創作工作教室パート1-③ 創作工作教室パート1-④	アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作	石上 石上 石上 石上
8月6日 ～7日	近畿ブロック大会参加	大和郡山市立少年自然の家	
9月6日	科学のびっくり箱！ なぜなにレクチャー	オリジナル実験（オバークラフト）	トヨタ自動車 伊藤指導員 他6名
10月24日	創作工作教室パート2-①	新聞や雑誌等を整理する道具の製作 風力を使ったレースカーの製作	梅原
11月1日 3日 22日	創作工作教室パート2-② 創作工作教室パート2-③ 創作工作教室パート2-④	新聞や雑誌等を整理する道具の製作 風力を使ったレースカーの製作	梅原 梅原 梅原
12月12日	創作工作教室パート2-⑤	新聞や雑誌等を整理する道具の製作 風力を使ったレースカーの製作	梅原
1月10日	テーマ工作1	わたがし機の製作	小堀
2月21日	テーマ工作2	動くおもちゃの製作	西川
3月27日	修了式	修了証書の授与式	

平成11年度（H11年4月～H12年3月）

月 日	教室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月18日	開始式 公開発明教室	ピンホールカメラの製作	堀口 (全員)
5月16日 30日	基礎工作教室1-① 基礎工作教室1-②	4枚組のヒモかけパズルの製作 4枚組のヒモかけパズルの製作	西川、小堀 西川、広瀬
6月13日 26日	基礎工作教室2 基礎工作教室3	温度計の製作 展開図と鏡を使ったおもちゃの製作	広瀬、西川 稲室、小堀
7月11日 21日 22日 23日 31日 29～30日	基礎工作教室4 創作工作教室パート1-① 創作工作教室パート1-② 創作工作教室パート1-③ 創作工作教室パート1-④ 近畿ブロック大会参加	ハンダ付けの練習 アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作 滋賀県希望が丘文化公園青年の家	堀口、稲室 向田 向田、稲室 向田、西川 向田 向田
8月25日	島内体験学習	ミツ精機(株)・(株)淡路島ホーフプロイの見学	堀口、梅原
10月24日	創作工作教室パート2-①	木工旋盤の練習	梅原、向田
11月13日 21日	創作工作教室パート2-② 創作工作教室パート2-③	木工旋盤を使っておもちゃの製作 木工旋盤を使っておもちゃの製作	梅原、広瀬 梅原、稲室
12月11日	創作工作教室パート2-④	木工旋盤を使っておもちゃの製作	梅原、向田
1月29日	テーマ工作教室1-①	「暮らしに活かしたアイデア創り」の製作	小堀、西川
2月19日	テーマ工作教室1-②	「暮らしに活かしたアイデア創り」の製作	小堀、広瀬
3月18日	修了式	修了証書の授与式	

平成12年度（H12年4月～H13年3月）

月 日	教 室 名	活 動 内 容	指 導 者
4月22日	開始式 公開発明教室	ブーメランの製作	稲室 (全員)
5月13日 27日	基礎工作教室1 基礎工作教室2	ストローとわりばしを使ったおもちゃの製作 工具を使った鉛筆立ての製作	西川、小堀 堀口、広瀬
6月10日 24日	基礎工作教室3-① 基礎工作教室3-②	紙トンボの製作 紙トンボの製作	広瀬、西川 広瀬、小堀
7月9日 26日 27日 28日	基礎工作教室4 創作工作教室パート1-① 創作工作教室パート1-② 創作工作教室パート1-③	段ボールを使った紙細工の製作 アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作 アイデア貯金箱の製作	堀口、稲室 石上、向田 石上、堀口 石上、稲室
8月1～2日	近畿ブロック大会参加	伊丹市市民健康村	
9月18日	島内体験学習	(株)薫寿堂の工場見学、線香づくり	堀口、向田
10月22日	創作工作教室パート2-①	色々はいる道具ケースの製作	梅原
11月12日 26日	創作工作教室パート2-② 創作工作教室パート3-①	色々はいる道具ケースの製作 木工旋盤を使っておもちゃの製作	梅原、広瀬 梅原、稲室
12月9日	創作工作教室パート3-②	木工旋盤を使っておもちゃの製作	梅原、小堀
1月7日 8日	テーマ工作教室1-① テーマ工作教室1-②	木工クラフトを使ったヨーヨーの製作 木工クラフトを使ったヨーヨーの製作	小堀、西川 小堀、広瀬
3月10日	修了式	修了証書の授与式	

津名町少年少女発明クラブ員一覧

第1期生 (平成2年7月～平成3年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	中谷能之	3	志筑
2	稲家良章	3	中田
3	江戸弥生	4	生穂
4	安岡由佳	4	生穂
5	荒木佑介	4	佐野
6	藤堂泰寛	4	佐野
7	天野晴雄	4	志筑
8	仲野方敏	4	志野
9	高田雅之	4	佐野
10	浜田紀子	4	生穂
11	山本周平	4	志筑
12	猪植康弘	4	大志
13	岩本忍	4	志筑
14	井村浩明	4	志筑
15	東佑樹	4	洲本
16	久保博稔	4	志筑
17	竹中みと	4	生穂
18	竹中太希	5	生穂
19	佐藤真視子	5	塩田
20	山下望	5	塩田
21	河本奈美	5	志筑
22	小山享子	5	志筑
23	山本恵美	5	志筑
24	森多恵子	5	生穂
25	滝上恵子	5	生穂
26	奥田佳代	5	生穂
27	中谷公一	5	志筑
28	稲家宏和	5	中田
29	天野博	6	志筑
30	天音田航	6	佐野
31	音藤田旭	6	佐野
32	藤田豊弘	6	佐野
33	藤山正統	6	志筑
34	雨谷幸司	6	中田
35	太田純	6	中田
36	稲家稔之	6	中田

第2期生 (平成3年4月～平成4年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	浜田美奈子	3	生穂
2	細山大介	3	志筑
3	安岡真由	3	生穂
4	兼瀬勝也	4	志筑
5	河端華子	4	生穂
6	小堀哲矢	4	佐野
7	春藤明博	4	佐野
8	芹沢文子	4	志筑
9	中谷能子	4	志筑
10	仲原崇文	4	大志
11	中山昌喜	4	生志
12	新見純一	4	志筑
13	広田克幸	4	志筑
14	堀川功亮	4	塩田
15	的崎雄	4	塩田
16	山田究	4	塩田
17	天野晴雄	5	志筑
18	荒木佑介	5	佐野
19	井村明	5	志筑
20	岩本忍	5	志筑
21	芹沢一平	5	志筑
22	竹中みと	5	生穂
23	藤堂泰寛	5	佐野
24	仲野方敏	5	佐野
25	浜田紀子	5	生穂
26	宮本明佳	5	生穂
27	森本由周	5	志筑
28	安岡由周	5	志筑
29	山本真視	5	志筑
30	佐藤真裕	6	塩田
31	嶋崎裕也	6	志筑
32	竹中裕太	6	生穂
33	中西公一	6	志筑
34	西岡茂夫	6	中田
35	福富健介	6	志筑
36	福原敦子	6	生穂
37	堀口裕	6	生穂
38	山下望	6	塩田
39	山本恵美	6	志筑

第3期生（平成4年4月～平成5年3月まで）

No.	氏名	学年	地区
1	荒木邦文	4	佐野
2	荒木伸仁	4	佐野
3	小野義和	4	大田
4	菅知嗣	4	志筑
5	黒田昌美	4	志筑
6	瀧川太郎	4	志筑
7	津守美佳	4	志筑
8	浜田美奈子	4	生穂
9	林裕二	4	志筑
10	肥田真由美	4	佐野
11	細山大介	4	志筑
12	安岡真由	4	生穂
13	山本真左美	4	志筑
14	小堀哲矢	5	佐野
15	春藤明博	5	佐野
16	芹沢文子	5	志筑
17	中谷能之	5	志筑
18	中山喜	5	生穂
19	山下究	5	塩田
20	天野晴雄	6	塩田
21	荒木佑介	6	佐野
22	井村浩明	6	志筑
23	庄田安秀	6	佐野
24	芹沢一平	6	志筑
25	藤堂泰寛	6	佐野
26	藤浜田泰紀	6	生穂
27	宮本知苗	6	生穂
28	森本明	6	生志
29	安岡由佳	6	生志

第4期生（平成5年4月～平成6年3月まで）

No.	氏名	学年	地区
1	小堀雄大	3	佐野
2	山下徹	3	塩田
3	門田貴志	4	生穂
4	高田侑広	4	生穂
5	中山瑞重	4	生穂
6	氷室由美子	4	志筑
7	松原一矢	4	生穂
8	見原須貴美子	4	志筑
9	春藤よし子	5	佐野
10	武野英治	5	生穂
11	野添大貴	5	塩田
12	浜田美奈子	5	生穂
13	藤田ゆり佳	5	中田
14	細山太介	5	志筑
15	網城太一	6	塩田
16	小堀哲矢	6	佐野
17	小鮫島誠	6	中田
18	春藤明博	6	佐野
19	芹沢文子	6	志筑
20	中山喜	6	生穂
21	中堀山井	6	生志
22	山下良	6	塩田

第5期生 (平成6年4月～平成7年3月まで)

第6期生 (平成7年4月～平成8年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	浅川裕美	4	生穂
2	大川貴司	4	生穂
3	奥野めぐみ	4	志筑
4	揖田範子	4	志筑
5	神林真理	4	志筑
6	北門哲也	4	生穂
7	嶋田考展	4	生穂
8	白水秀典	4	志筑
9	土井理代	4	志筑
10	堂脇みほ	4	中田
11	土手絢加	4	志筑
12	中谷友規子	4	志筑
13	中吉桃子	4	生穂
14	西谷明洋	4	志筑
15	畑本有貴子	4	志筑
16	立花真歩	4	志筑
17	平田佳代	4	志筑
18	森知宏	4	志筑
19	森本千絵	4	志筑
20	山本徹	4	志塩田
21	山際彩愛	4	志筑
22	横山奈津紀	4	志筑
23	山本幸子	4	生穂
24	丹羽美和子	5	志筑
25	奥田淳	5	生穂
26	酒井敦史	5	志筑
27	芹沢桂	5	志筑
28	高瀬夏奈美	5	志筑
29	高田侑広	5	生穂
30	堂脇大毅	5	中田
31	中山瑞重	5	中生穂
32	氷室由美子	5	志筑
33	見須貴美子	5	志筑
34	細山大介	6	志筑
35	村尾英美	6	志筑
36	武田英治	6	生穂
37	浜田美奈子	6	生穂

No.	氏名	学年	地区
1	井谷小緒理	4	志筑
2	田尾尚子	4	志筑
3	休場一樹	4	志筑
4	土手智未	4	志筑
5	谷口翔太	4	志筑
6	中村志衣奈	4	志筑
7	堀口直子	4	生穂
8	奥野めぐみ	5	志筑
9	神林真理	5	志筑
10	土手絢加	5	志筑
11	中谷友規子	5	志筑
12	畑本有貴子	5	志筑
13	立花真歩	5	志筑
14	森本千絵	5	志筑
15	山際彩愛	5	志筑
16	森知宏	5	志筑
17	白山秀典	5	志筑
18	山本徹	5	志塩田
19	北門哲也	5	生穂
20	城越正貴	5	生穂
21	中瑞重	6	生穂
22	見山須美子	6	志筑
23	村尾英美	6	志筑

第7期生 (平成8年4月～平成9年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	大西弘晃	4	志筑
2	上坂康也	4	志筑
3	揖田輝明	4	志筑
4	立花知幸	4	志筑
5	上原和也	4	志筑
6	神林浩紀	4	志筑
7	網野雅也	4	志筑
8	増田涼	4	志筑
9	高橋仁来	4	志筑
10	打越寛丈	4	志筑
11	池内結佳里	4	志筑
12	谷上早百合	4	志筑
13	村田奈穂	4	志筑
14	正木真未	4	志筑
15	出雲由美	4	志筑
16	森田紗矢香	4	志筑
17	山本晴菜	4	志筑
18	一貫田真央	4	志筑
19	山内雅文章	4	中田
20	出雲稔利	4	中田
21	向田大輔	4	佐野
22	中川大翔	4	志筑
23	谷口健太	5	志筑
24	木野志衣奈	5	志筑
25	岡美里	5	志筑
26	田尾尚子	5	志筑
27	小川恵里	5	志筑
28	氷室広美	5	志筑
29	土手智未	5	志筑
30	堀口直子	5	生穂
31	榎岡望宏	5	生穂
32	森知秀紀	6	志筑
33	中野秀範子	6	志筑
34	揖田野め<み	6	志筑
35	奥野林真理	6	志筑
36	神立花真歩	6	志筑
37	森本千絵	6	志筑
38	山崎瑠巳	6	志筑
39	近野裕美	6	志筑
40	山際彩愛	6	志筑
41	仲野加奈	6	志筑
42	畑本有貴子	6	志筑
43	阿世保明香	6	志筑
44	土手絢加	6	志筑
45	中谷友規子	6	志筑
46	中川歩美子	6	志筑
47	山下徹貴	6	塩田
48	山城越正	6	生穂
49	城北門哲也	6	生穂

第8期生 (平成9年4月～平成10年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	森祐樹	4	志筑
2	田尾竜一郎	4	志筑
3	西岡幸儀	4	志筑
4	竹田龍馬	4	志筑
5	山本健太	4	志筑
6	原熊克欣	4	志筑
7	畑本修秀	4	志筑
8	奥田賢司郎	4	志筑
9	長谷正樹	4	志筑
10	木野翔太	4	志筑
11	高辻栄輝	4	志筑
12	高辻本和	4	志筑
13	萩上上学	4	志筑
14	小田剛史	4	中生
15	福内宏樹	4	生穂
16	笠谷太郎	4	大町
17	津守志都歌	4	志筑
18	芦尾優貴	4	志筑
19	福西奈津希	4	志筑
20	網野雅也	5	志筑
21	高橋仁来	5	志筑
22	田中宏季	5	志筑
23	山内雅文	5	中田
24	山村田穂菜	5	志筑
25	山本晴由	5	志筑
26	仲野由望	5	志筑
27	谷上早百合	5	志筑
28	向田有利	5	中生
29	木野健太	6	志筑
30	植松亮次	6	志筑
31	高向慶行	6	志筑
32	田尾尚志	6	志筑
33	中村衣奈	6	志筑
34	堀口直子	6	生穂

第9期生 (平成10年4月~平成11年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	村田龍哉	4	志筑
2	福田真也	4	志筑
3	一瀬貴文	4	志筑
4	吉中大树	4	志筑
5	社領丈比厚	4	志筑
6	八島巧貴	4	志筑
7	井谷まこと	4	志筑
8	谷竜二子	4	塩田
9	捐田花子	4	志筑
10	大谷彩実	4	志筑
11	小福田沙織	4	志筑
12	嶋田圭奈	4	生穂
13	嶋田圭奈	4	生穂
14	山本祥子	4	生野
15	藤岡勢子	4	志筑
16	西岡幸儀	5	志筑
17	畑本修秀	5	志筑
18	奥田賢司	5	志筑
19	高栄政輝	5	志筑
20	安開孝良	5	志筑
21	富里聖太	5	志筑
22	富里聖太	5	志筑
23	富里聖太	5	志筑
24	富里聖太	5	志筑
25	長福内宏	5	生穂
26	家内直樹	5	生穂
27	家内直樹	5	生穂
28	興都貴祥	5	生穂
29	谷敏行	5	生穂
30	谷繪梨	5	塩田
31	谷高上	6	志筑
32	上坂康	6	志筑
33	田中宏	6	志筑
34	村田奈	6	志筑
35	谷上早百合	6	志筑

第10期生 (平成11年4月~平成12年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	岡山真也	4	志筑
2	片岡真裕	4	志筑
3	久保田皓	4	志筑
4	栗林伸誠	4	志筑
5	田中野真希	4	志筑
6	中西野真篤	4	志筑
7	西岡朋美	4	志中
8	稻本西川	4	中田
9	永寒梢依	4	中田
10	寒仲真和	4	中大
11	仲岬和雅	4	大志
12	岬井谷淳	5	志筑
13	井谷貴文	5	志筑
14	一瀬領田	5	志筑
15	社福村	5	志筑
16	福村田	5	志筑
17	村田龍哉	5	志筑
18	稻本麻里	5	生穂
19	山本祥子	5	生穂
20	安本居孝良	6	志筑
21	奥木野賢司	6	志筑
22	奥木野里	6	志筑
23	奥木野里	6	志筑
24	富里本岡	6	志筑
25	富里本岡	6	志筑
26	西長開	6	志筑
27	西長開	6	志筑

第11期生 (平成12年4月～平成13年3月まで)

No.	氏名	学年	地区
1	広瀬 貴之	4	志 筑
2	下土井 秀弥	4	志 筑
3	富本 尚平	4	志 筑
4	藤阪 友哉	4	志 筑
5	森奥 貴敏	4	志 筑
6	吉中 直哉	4	志 筑
7	打越 めい	4	志 筑
8	奥田 彩子	4	志 筑
9	中村 絵里奈	4	志 筑
10	中山 裕紀子	4	志 筑
11	林 幸那	4	志 筑
12	福井 さやか	4	志 筑
13	森 愛賀	4	志 筑
14	平見 英樹	4	中 田 筑
15	岡山 真也	5	志 筑
16	久保田 皓開	5	志 筑
17	簗田 直樹	5	志 筑
18	谷澤 恵美	5	志 筑
19	仲尾 和祥	5	中 田 筑
20	井谷 淳	6	志 筑
21	一瀬 貴文	6	志 筑
22	梅脇 悠司	6	志 筑
23	村田 龍哉	6	志 筑
24	横山 寛晃	6	志 筑
25	吉中 太樹	6	志 筑

創立十周年記念誌作成によせて



野上英次

津名町少年少女発明クラブ創立十周年記念先ずはおめでとうござ
います。十年前堀口委員長に言葉をかけていただき何となく参加し
ましたが、皆様のご期待に適した指導ができなかったと思います。

しかし、十年の間にはいろいろとお世話をされた関係者のみなさんの苦勞が伺えます。十
年の歳月の経過する中で第一回目のクラブ員は年長で二十二歳のりっぱな人間に成長して
いることでしょう。生きて行く人間社会において発明クラブで経験したことは大きく役立
つと思っています。

社会問題として取り上げられている少子化時代を迎え、学校教育、社会教育においても
危惧することがうかがえます。二十一世紀を迎え、発明クラブで体験することのすばらし
さを指導員の皆さんと共に経験しながら微力ではありますが、青少年育成の一環と思い将来
に大きく期待することを念じまして指導員の言葉とします。



柏木茂

津名町少年少女発明クラブも早や10周年を迎えたこと先ずお祝
い申し上げます。

私も、クラブ発足以来1昨年までお世話させていただきました。

以前、生穂第一小学校で運営委員長の堀口さんと1年ほど科学クラブを試みたことがござ
いました。その後、堀口さんの並々ならぬご努力と教育委員会のご支援のもとにこのクラ
ブが全国110番目として発足したと記憶しています。以来、子どもたちの輝くひとみ、
時間を忘れての活動等々の中に素晴らしい成果を上げてきました。

現代社会における科学技術の発達が目覚ましいものがございます。コンピューター、イ
ンターネット等々枚挙にいとまがありません。わたしたちをとりまく環境もまた変化して
おります。生活をより豊かに、人と自然の調和の取れた社会づくりのものが科学技術では
ないでしょうか。

少年少女発明クラブの活動は更なる科学技術を生み出す第一歩だと思います。子どもた
ちの柔軟な頭と豊かな創造力、アイデアとひらめきを大切にしながら心の豊かなクラブに
したいと思います。津名町少年少女発明クラブのますますの発展をお祈りいたします。

やってみなはれ！やらせてみなはれ！



稲室 義直

サントリー佐治会長の言葉と記憶しているが、私のモットーでもある。人生には失敗はつきもの、常に新しいものを求めて失敗を恐れずチャレンジ精神旺盛でありたい。

『新は必ずしも真ではないが、真には必ず新がある。＝種田山頭火』なる言葉もある。部下や子供たちの「やる気」をドンと受け止めてやりたい。「やらせてみる」ということは、困難に直面したときや失敗したとき、しっかりフォローしてやるということでもある。

発明クラブの子供たちは、好奇心の塊であり、チャレンジ精神旺盛、やる気十分である。アイデアも次々と浮かんでくるようだ。しかし、技術の基本が分かっていないので、空想だけが走り、アイデアの具体化が大変である。そこで指導員の出番となるが、不可能を可能にするため子供たちと一緒に悪戦苦闘、大汗をかくことになる。それは、古くなり動きの鈍った当方の石頭にオイルをさし再び回転させようと試みるうれしい瞬間でもある。



梅原 隆之

私と発明クラブは10年前に始まりました。初めて聞いた印象は、『えー発明』発明なんて、私にとっては無縁の世界と思いつつ興味本位で参加しました。

話し合いが始まり自分なりに理解していく内、何となく創造力の育成が必要であり、思考力の向上を、微力な私ですが、手助けが出来るのであればと安易な考えで参加しました。

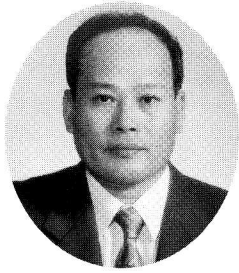
しかし、実際クラブ員たちに接するとギャップが大きく当初の想いにはほど遠く、教室を開催する度に期待と不安、そして反省の繰り返しです。

私にとってクラブ員の頭の柔らかさが想像以上にすばらしいのにびっくりしました。ある時期に私自身アイデアの題材に困り、クラブ員にアイデアを募集しました。すると次々とユニークな題材が提出されたのに驚きました。

今では私にとって、アイデアの財産として大事に使用しています。いかに頭の柔らかい時期のクラブ員にどう接したらいいか、私の課題です。

私自身クラブ員と一緒に楽しみ、苦しみを共に体験しながら体力の続く限り活動していくつもりです。

私と発明クラブ



西川 玉 士

津名町少年少女発明クラブ創立10周年おめでとうございます。私は、主に基礎工作講座の指導員として関わってきたのですが、いつも『発明』という言葉の意味深さに悩まされてきました。私自身、創造力豊かとは言い難いので、なおさらでした。しかし、よく考えてみますと発明の基礎となるのは、【楽をしたい】(作業や遊びの効率アップを図る)、【楽しみたい・作りたい】(創作前の興奮や創作後の成就感を味わう)の気持ちや考えを日常の生活から持つことだと考えます。言い換えれば日常生活に不便さを感じ、ドラえもんのように夢を持つことだと思います。

これからも発明クラブを通じて、子どもたちが創造することの喜びを感じられるよう、少しでも手助けできればと思っています。

「必要は発明の母」「苦は楽の種」を念頭に置きながら。



小堀 禎 員

平成2年7月に堀口企画運営委員長の熱意と構想により発足した発明クラブを、翌年の4月から事務局として3年間、その後指導員として今日までお手伝いさせていただきました。

発足当時の、旧中央公民館やしづのおだまき館ができるまでの津名町グラウンド管理棟での教室をなつかしく思います。指導者会では、「発想」を重視して「創作活動」を中心に行うか、「基本」を大切にして「基礎工作」から初めるか等、教室がある度に夜遅くまで熱心な議論をしました。そこで、子供達の発達段階や進度を考慮し、まず基礎を十分教えてから創作やテーマへと進む年間計画が立てられ、実施することになりました。

未来あるクラブ員達がこの教室を礎にして、将来色々な分野で活躍することを期待し、津名町少年少女発明クラブが今後ますます発展していくことを願っています。

あしあと



▲ 体験学習
津名エレクトロニカ見学
(平成3年8月29日)

▼ 柏木和三郎(町長)会長による
冷蔵庫、洗濯機等の
廃品の利活用教室
(平成3年9月28日)



▲ 体験学習
梅脇縫製工業株式会社見学
(平成4年8月31日)



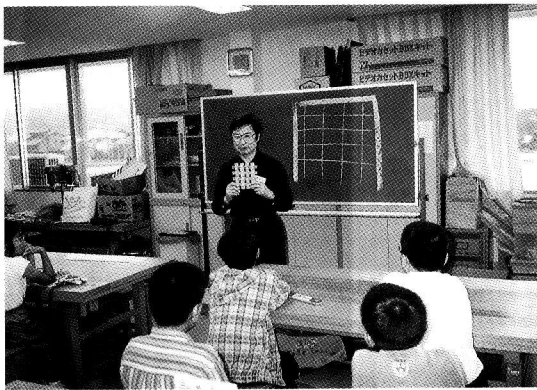
▲ 紙細工の製作
石上指導員
(平成4年9月13日)

▼ 体験学習
大阪市立科学館見学
(平成4年9月27日)

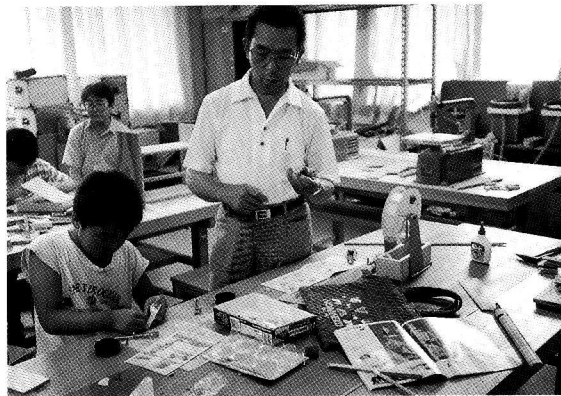


▲ アイデア製作
荒木指導員
(平成5年2月13日)





▲千鳥格子の謎に挑む
稲室指導員
(平成5年6月13日)



▲工作キットの製作
野上指導員
(平成5年8月22日)



▲平成6年度開始式
柏木会長、運営委員、指導員
クラブ員参加
(平成6年4月17日)

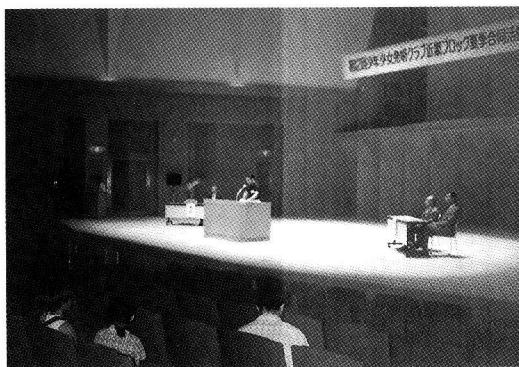


▲国際プロプチミスト協会の
教室見学
(平成6年5月8日)

第12回少年少女発明クラブ

近畿ブロック夏季合同活動大会(津名町)

平成6年7月28日～29日



▲開会式
津名町立しづかホール

▼活動
南淡町国立青年の家





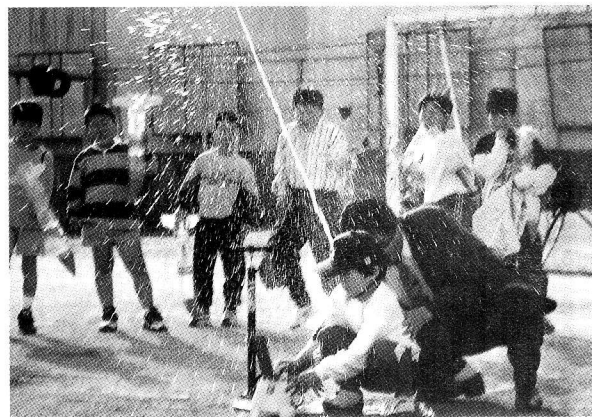
▲ 使い捨てカメラの分解と製作
栗田指導員
(平成6年5月29日)

▼ 釘で描く模様の製作
梅原指導員
(平成7年5月14日)



▲ 体験学習
ドイツ館見学
(平成7年7月2日)

▼ 体験学習
とくしま体験館 阿波の人形踊りの製作
(平成7年7月2日)



▲ 水ロケットの製作
ペットボトルロケットの発射風景
(平成9年4月20日)



▲ グライダーの製作
西川指導員
(平成9年6月22日)

科学のびっくり箱!! なぜなにレクチャー オリジナル実験「ホバークラフト」

平成10年9月6日

▼ホバークラフトの試運転



▲集合写真



平成2年7月21日 津名町少年少女発明クラブ発足式

初心忘れるべからず、ここからクラブが始まりました

津名町少年少女発明クラブ
創立10周年記念誌

発行 平成13年7月

発行者 津名町少年少女発明クラブ
兵庫県津名郡津名町志筑1600-1
津名町教育委員会社会教育課内
TEL. 0799-62-0001 FAX. 0799-60-2312

印刷所 志筑印刷株式会社